

表紙物語

今月の表紙は7月6日に行われた三村申吾青森県知事による高品質りんご生産に係る現地激励での一コマである。

三村知事の現地激励は4年前にも相馬管内の園地にて行われており「世界一の青森りんごを売るこゝが出来たのも、生産者の皆様が頑張ってくれるおかげ。是非一丸となって青森りんごの名声を更に広げましょう。」と激励。

また、りんご生育状況や高品質りんご生産指導が話されたほか、生産者代表として、園主の田沢俊明さん、柴田康平青年部長が知事との意見交換を行い、スマート農業の早期普及や、補助労働力確保に向けた情報発信の拡大についてお願いしていた。

柴田青年部長が「安心・安心で高品質なりんごを、日本一の産地弘前市から、世界に向けて発信しよう。」と意気込みを述べ、参加者全員でガンバロー三唱をし、今年のにんご生産に向け士気を高めた。



高品質りんご生産を学ぶ生産者ら



生産者を激励する三村青森県知事



田沢さんに教わりながら摘果作業に取り組んだ



三村知事へ意見要望を述べる田沢さん

JA相馬村広報

林檎の森 りんごのもり

2020.7 Vol.456

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2020年7月15日

JA 相馬村概況

〈令和2年6月末日現在〉

組合員数	867人
(うち准組合員数)	369人
出資金	628,330千円
貯金額	9,448,698千円
共済保有高	3,297,816万円